

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

SOL GABETTA Cello

チェロ
ソル・ガベッタ

ベルリン・フィルなど
一流楽団と共演を重ねる
世界的チェリスト

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網

読売テレビ、読売日本交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金

(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))

独立行政法人日本芸術文化振興会

協力：横浜みなとみらいホール(10/25公演)

©Audoin Desforges

GIOVANNI ANTONINI

Conductor

YNSO Popular Series No. 696 / Fri. 23 Oct. 2026, 19:00 / Suntory Hall
YNSO Yokohama Matinée Series No. 153 / Sun. 25 Oct. 2026, 14:00 / Yokohama Minato Mirai Hall
MOZART: Symphony No. 25 in G minor, K. 183 SCHUMANN: Cello Concerto in A minor, op. 129 MOZART: Symphony No. 40 in G minor, K. 550

モーツァルト：交響曲第25番 ト短調 K.183

シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 作品129

モーツァルト：交響曲第40番 ト短調 K.550

指揮

ジョヴァンニ・アントニーニ

革新的な解釈で世界を魅了する古楽界の風雲児

読売日本交響楽団 第696回 名曲シリーズ

2026 10.23(金) 19:00

サントリーホール

S ¥8,800 A ¥7,700

B ¥6,600 C ¥5,000

読売日本交響楽団 第153回 横浜マチネーシリーズ

2026 10.25(日) 14:00

横浜みなとみらいホール

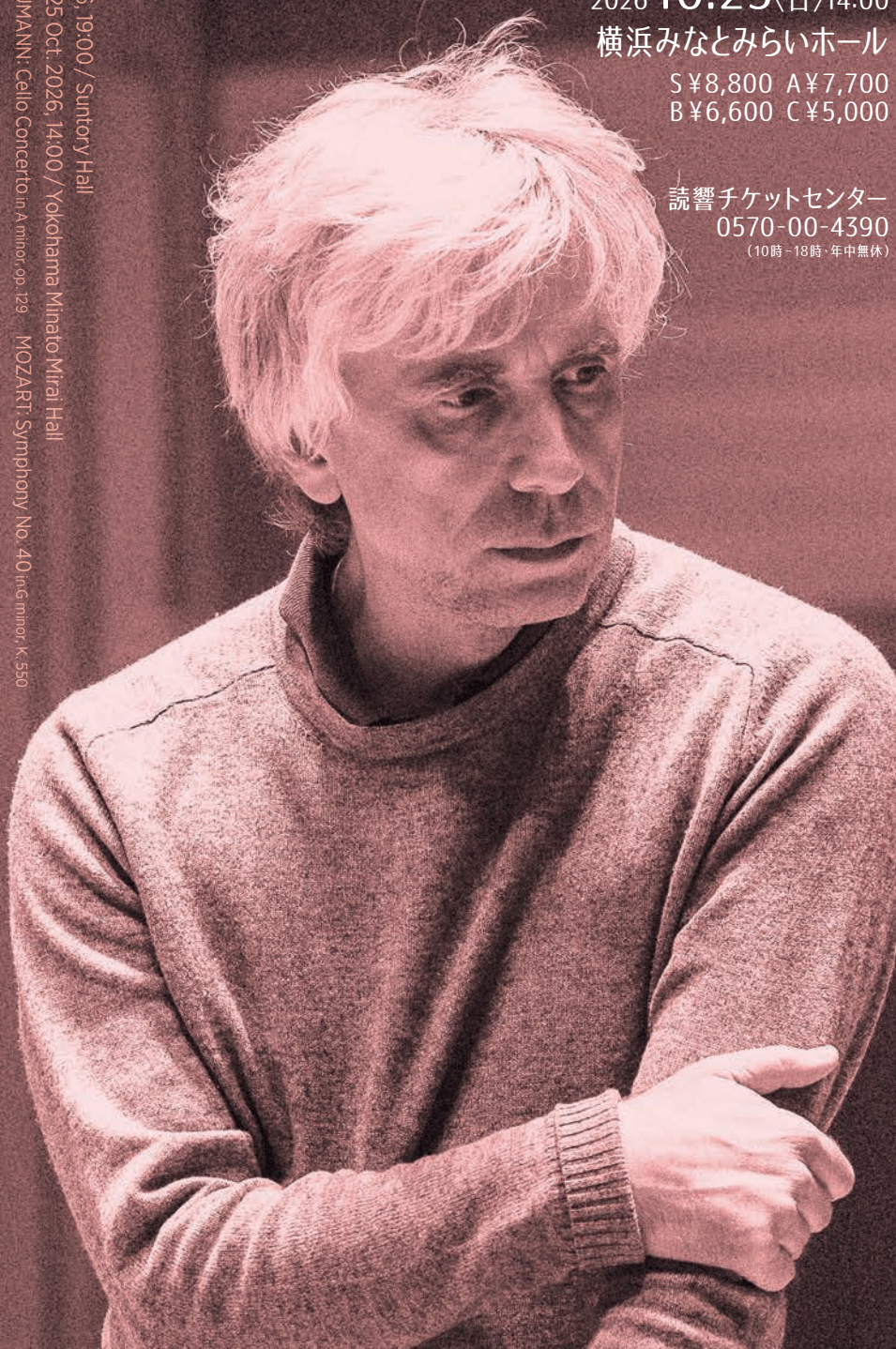
S ¥8,800 A ¥7,700

B ¥6,600 C ¥5,000

読響チケットセンター

0570-00-4390

(10時～18時・年中無休)



©Federico Emmi

アントニーニ・ マジックが冴える 神秘的な 短調の世界へ

名手ガベッタが
シューマン・チェロ協奏曲を
詩情豊かに描き出す

指揮 ジョヴァンニ・アントニーニ

バロック音楽を中心に活躍を続ける鬼才。イル・ジャルディーノ・アルモニコの創設者として指揮者およびリコーダー、フラウト・トラヴェルソのソリストとして活躍。パーゼル室内管の首席客演指揮者。バロックと古典派の作品における革新的な音楽解釈は世界的にも高く、これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、チューリヒ・トーンハレ管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管などに客演。ミラノ・スカラ座、チューリヒ歌劇場などに指揮者として登場。ザルツブルク音楽祭では「ジュリオ・チェーザレ」などを指揮し絶賛された。ハイドンの生誕300周年に向けたプロジェクト「ハイドン2032」の芸術監督として交響曲全曲録音およびコンサートが進行中。読響とは2018年以来、2度目の共演。

©Marco Borggreve

古楽界の風雲児ジョヴァンニ・アントニーニが、2018年以来となる読響との共演を果たします。アントニーニはバロック音楽と古典派音楽における革新的な解釈で知られるイタリアの指揮者。リコーダー奏者、フラウト・トラヴェルソ奏者としても活躍しています。1985年に結成されたバロック・アンサンブル「イル・ジャルディーノ・アルモニコ」の創設メンバーであり、その指揮者として古楽の分野でセンセーショナルな成功を収めてきました。

特徴となるキーワードを並べるなら、鮮烈、大胆、ドラマティック。アントニーニのもとでは、どんな音楽も格調高い古典の枠組みから飛び出して、驚きと躍動に満ちた生きたドラマとして立ち上がります。鋭いリズム、輪郭のくっきりした音色、鮮やかな強弱のコントラスト。聴き慣れた名曲であっても、まるで初めて聴く音楽のように新鮮に感じられるはず。前回の読響との共演では、ベートーヴェンの交響曲第2番ほかで、突風が吹き荒れるようなバイタリティあふれる快演を披露してくれました。

今回、アントニーニが用意したのはモーツァルトの交響曲第25番ト短調、シューマンのチェロ協奏曲イ短調、モーツァルトの交響曲第40番ト短調という、オール短調プログラム。モーツァルトが生涯に書いた短調の交響曲は、いずれもト短調によるこの2曲のみ。ザルツブルク時代の若き日に書かれた第25番では疾風怒濤を思わせる情熱がほとばしり、ウィーン時代後期の第40番では透徹した哀しみが漂います。

シューマンのチェロ協奏曲でソロを務めるのは、アルゼンチン出身で欧州を拠点に世界の檜舞台で活躍するソル・ガベッタ。卓越した技巧と豊かな歌心をあわせもつ名手として知られています。シューマンのチェロ協奏曲は、華やかな技巧を誇示するというよりは、独奏者の内面がそのまま音楽となってあふれ出てくるような傑作。ガベッタがシューマンならではの詩情豊かな音楽世界へと誘います。

飯尾 洋一(音楽ライター)

チェロ ソル・ガベッタ

艶やかな音色と完璧なテクニックで世界を魅了する名手。アルゼンチン生まれ。豊かな才能で若くから頭角を現し、2004年にクレディ・スイス・ヤング・アーティスト賞を受賞。その後07、09、13年にエコー・クラシック賞を3度受賞、12年にドイツ・ジュネス・ミュージカールのヴェルト賞を受賞、10年にはグラモフォン賞ヤング・アーティスト・オブ・ザ・イヤーに選ばれるなど数多くの受賞歴を誇る。これまでにベルリン・フィル、ベルリン国立歌劇場管、BBC響など世界の一流楽団と共演を重ねている。彼女のために作曲されたチェロ協奏曲「Presence」を収録したアルバムは、華麗な技術と独自の世界観が高い評価を得た。05年からはパーゼル音楽院で後進の指導に当たっている。読響初登場。

©Julia Wesely

読売日本交響楽団 第696回 名曲シリーズ

2026年10月23日(金) 19時開演

サントリーホール

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥8,800/A ¥7,700/B ¥6,600/C ¥5,000

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

読売日本交響楽団 第153回 横浜マチネーシリーズ

2026年10月25日(日) 14時開演

横浜みなとみらいホール

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020

S ¥8,800/A ¥7,700/B ¥6,600/C ¥5,000

●東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分
●JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥 徒歩12分

【託児サービス】横浜みなとみらいホールには託児サービスがあります。株式会社 明日香 0120-165-115(平日10時-17時/公演3営業日前までに予約) 【学生券】学生の方は残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。【読響ホームページ】<https://yomikyo.or.jp/>

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017(10/23公演)

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000(10/25公演)